しみんの広場 vol.21

3・11からの復興 支援の心を忘れないで

東日本大震災の発生からすでに1000日以上が過ぎました。今回のしみんの広場は、被災地の復興に取り組むさまざまな活動から被災地の今をお伝えします。

震災直後は多くの支援がありました

被災地のインフラは復興しつつありますが、人々の暮らしが元に戻るためには、まだまだ長い時間が必要です。私たちに必要なことは、被災地の今を知り、被災地を思い、自分に何ができるかを考えることではないでしょうか。震災直後は多くの支援がありました が、時がたつにつれ、訪れる人も支援も少なくなっています。このまま風化させてはいけない！と市内の4つの復興支援ボランティアグループが「東北復興支援ネットワークかわぐち」を結成し、互いに情報を交換しながら活動を続けています。

震災直後の被災地のようす（石巻市）

福島県富岡町検問所

ボランティア応援バスへの検問

奇跡の一本松（陸前高田市）

なかまのなかま

相手の見える支援をしたいと、有志が集まり活動が始まりました。縁あって気仙沼市立面瀬（おもせ）小学校・中学校、仮設住宅、商店などとの交流が始まりました。被災地訪問や、物資を送り、特産物の販売をしています。

NGO東北復興支援　スマイル・ツリー

震災直後から大型バスで多くのボランティアと支援物資を届け、被災地では、がれきの片付けなど被災者の要望に応えてきました。今は、現地の手作り品や海鮮物を販売、マッサージサービスなどの活動も行っています。

東北復興支援 ネットワークかわぐち

〝被災地で聞いた言葉〟「自助・共助・ご近所」。被災後は電話・携帯電話・すべてのライフラインはまひしました。日ごろから分かり合ったご近所が頼りです。被災地の人々の思いを受け止めて、私たちは活動しています。

ボランティア たっち☆あろま

アロマテラピーの活動をとおして被災されたかたがたをつなぐ架け橋になれたらとの思いでスタートしました。マッサージ後の笑み、和みの時間を届けたいと、宮城県内の避難施設や埼玉県内の被災者を訪れています。

鳩ヶ谷 ボランティア連絡会

福島から避難されたかたがたを支援し、被災者自立支援ひまわりの会の立ち上げに協力しました。被災者交流サロンを月1回開催し、相談や情報交換をしています。南相馬市を訪問して社会福祉協議会へ支援金を渡したり、仮設住宅入居者と手作りの愛の福袋を持参して交流を図っています。

《市民編集委員》金井、熊井、関、宗像、村本、山﨑、和田

■小学5年生の少女が「十年後の気仙沼市」と題した作文の中で、10年後への願いをつづっています。その一部をご紹介します。

十年後の気仙沼市

気仙沼市立面瀬小学校5年
内海（うつみ）　清楓（さやか）

私が生まれて、ちょうど十年、人生最悪の「大震災」が起こりました。三月十一日・・今まで生きてきたなかで、一番悲しい日です。

テレビのニュースで、気仙沼がうつり、中学生のお兄さんが言っていました。「ぼく達人間は、自然の力には勝てませんでした。しかし、自然をうらむ事なく、前を向いて生きて行きます。」と。その話を聞いた時、涙が出ました。十才になったばかりの私は、「じゃあ何をうらめばいいの？」と思ったからです。

十年後、二十才になった私は、どんな大人になり、どんなステキな町になった気仙沼で成人式をむかえる事でしょうか？

（中略）

私のふるさと気仙沼が、十年後ステキに復興し、さわやかな潮風にふかれる町になる事を願って、少しずつ私も、成長して行きたいと思います。

（原文まま）

さまざまな活動

ただ話をするだけでも大変よろこんでもらえました。

被災地のかたが作った作品を販売して支援しています。

仮設住宅の壁面にアートを！

仮設住宅で暮らしているかたの心が少しでも癒され、明るい生活ができるように願いをこめて描きます。

仮設住宅にお送りした寄せ書き

気仙沼市立面瀬小に送った応援色紙

川口市内の子どもたちが応援色紙をつくり、被災地を励ましました。

特産物を販売しています。

仮設住宅にてマッサージ中

川口にゆかりのある安行寒桜など3本の桜を小学校に贈りました。
卒業の時期に現地で植樹します。

2/8(土)　13:30〜18:00

被災地の今

気仙沼のかたの講演会と復興支援仲間の交流

講師…佐藤　輝子 氏（気仙沼市在住）

災害をまのあたりにし、支援のために寝食を忘れて走り回った。今も復興住宅の建設、入居者の生活環境の向上など被災者の立場になり奔走しています。

場所…かわぐち市民パートナーステーション会議室（キュポ・ラM4階）
定員…150人
プログラム…講演・団体体験談発表・交流会
※当日は支援品（特産物・手作り品）を販売します。
申し込み…2月1日（土）までに電話・FAXでかわぐち市民パートナーステーションへ

問い合わせ…かわぐち市民パートナーステーション　☎048-227-7633　FAX048-226-7718